

日本語覚え「ありがとう」

難病治療で来日 帰国前に会見
コンボの3歳児

ユーゴスラ
ビア・コンボ
自治州から来
日し、金沢市
の金沢大病院
で難病の網膜
芽細胞腫（し
ゆ）の治療を
受けていたア
ルバニア系の
ネジール・シ
ニツクちゃん
（三）と両親が
六日、東京・

永田町の衆院議員会館で帰
国を前に会見し、感謝の気
持ちを述べた。

ネジールちゃんは覚えた
日本語で「ありがとうござ
いました」とお礼。父親の
アブドウラハマンさん（四）
も「日本へ来た時は絶望の
ふちだったけど、今は希望に
満ちて帰れる。日本のみな
さんに心から感謝します」と
話した。

ネジールちゃんはコンボ
で活動していたアジア医師
連絡協議会（AMDA、岡
山市）の支援などで七月に
訪日。レーザー光線治療な
どでほぼ完治し、先月十七
日帰院した。